

平成20年度事業概要

三重県後期高齢者医療広域連合

目 次

1	被保険者の状況	1
2	保険料の状況	1
	(1)保険料率(20年度・21年度)	1
	(2)保険料の賦課状況	1
	(3)保険料の軽減状況	2
	①均等割	2
	②所得割	2
	③軽減対策後一人あたりの平均保険料(年額)	3
	(4)保険料の収納状況	3
3	保険給付の状況	3
	(1)医療費等の状況	3
	(2)三重県の後期高齢者医療 医療費	4
4	長寿医療健康診査	4
5	広報等の実施状況	4
6	審査請求の状況	4
【資料編】		
1	被保険者数の推移	5
2	市町別一部負担割合別被保険者数	6
3	保険料の収納状況	7
4	市町別保険料収納状況	8
5	保険給付の状況	9
6	葬祭費の支給状況	10
7	保険給付の状況及び葬祭費の支給状況	11
8	長寿医療健康診査	12
9	長寿医療健診受診率一覧	13

1 被保険者の状況

三重県の総人口における後期高齢者制度への加入者率は、11.6%を占めており、平成20年度末の被保険者の状況は、表1のとおり215,480人でした。

被保険者数は、1年間で5,600人程度増加しました。

その要因としては、図1のとおり、75歳年齢到達等で、毎月、約1,500人が資格取得されましたが、約1,000人が死亡・転出等の理由により資格喪失されたため、毎月500人程度が実質増となりました。

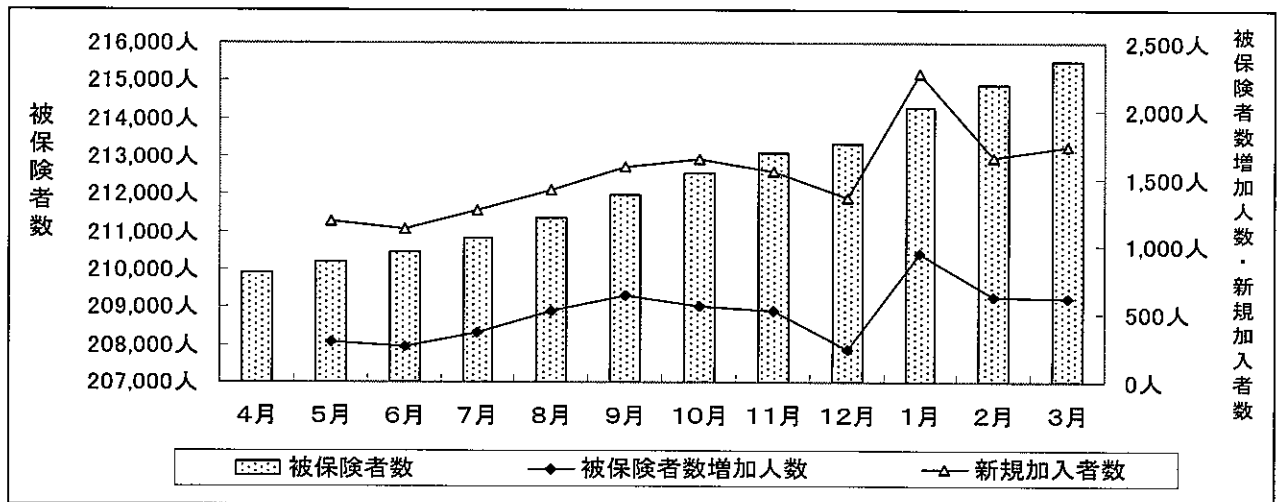
表1 被保険者の状況

平成21年8月7日集計

区分	被保険者数	うち65歳以上障がい者	比較 (制度当初比)
		比率	
21年3月末現在	215,480人	6,995人	5,648人増
		3.2%	

※三重県の人口 1,862,347人 (平成21年4月1日)

図1 月別被保険者数、増加数及び新規加入者数推移



2 保険料の状況

(1) 保険料率(20年度・21年度)

- ・均等割額 36,758円
- ・所得割率 6.79%
- ・1人あたりの平均保険料(年額) 68,171円 (保険料軽減前)

(2) 保険料の賦課状況

平成20年度保険料の賦課総額は、15,545,006,445円で、その内訳は、均等割額8,376,545,244円、所得割額7,168,461,201円となり、賦課総額に占める割合は、均等割54%、所得割46%となりました。

(3) 保険料の軽減状況

保険料の軽減総額(均等割軽減額+所得割軽減額)は、3,942,084,041円で、均等割の軽減額は、表2のとおり3,761,779,779円、所得割の軽減額は、表3のとおり180,304,262円で、保険料の軽減総額に占める割合は、均等割95%、所得割5%となりました。軽減種別ごとの軽減対象額の割合は図3のとおりとなりました。

①均等割

軽減対象となった被保険者数は、表2のとおり、約129,000人で、被保険者総数の約57%を占めていました。

また、低所得者のうち8.5割軽減対象者は、約72,000人で最も多く、被保険者総数の約32%を占めていました。

表2 保険料(均等割)の軽減状況

平成21年5月31日現在

軽減種別		軽減額	該当者数	全体に占める割合
低所得者	8.5割軽減	2,255,518,456円	71,971人	31.6%
	5割軽減	106,715,186円	5,811人	2.5%
	2割軽減	102,522,712円	13,955人	6.1%
被用者保険被扶養者軽減		1,297,023,425円	37,177人	16.3%
軽減対象者計		3,761,779,779円	128,914人	56.5%
軽減非対象者		0円	99,115人	43.5%
計		—	228,029人	—

図2 軽減(均等割)種別人数割合

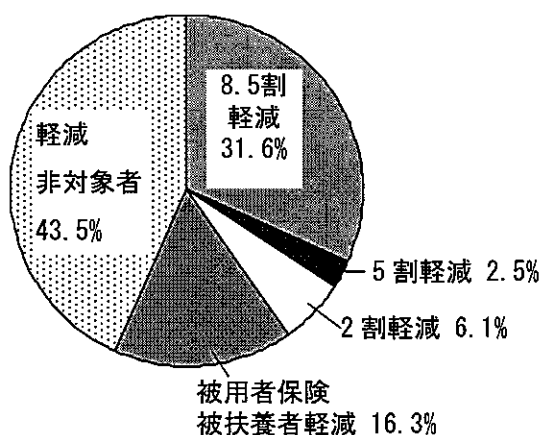


図3 保険料軽減種別ごとの軽減額割合

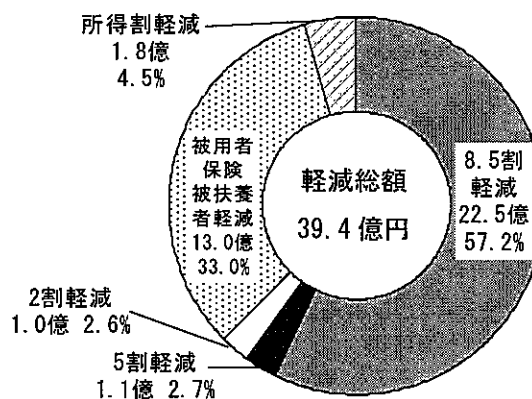


図2は表2の均等割保険料における軽減種別の人数割合を、図3は保険料軽減総額における軽減種別ごとの軽減額割合を円グラフで示しています。

②所得割

表3 保険料(所得割)の軽減状況

軽減種別	軽減額
50%軽減	180,304,262円

平成21年3月31日現在

③軽減対策後一人あたりの平均保険料(年額)

軽減対策後の一人あたりの平均保険料(年額)は、軽減前と比較すると、制度施行時の軽減対策後では14,722円の減額、制度施行後追加された軽減特別対策後では17,287円の減額となりました。

表4 一人あたりの平均保険料(年額)

	当初保険料(軽減前)	制度施行時軽減対策後	制度施行後軽減特別対策後
三重県	68,171円	53,449円	50,884円

(4)保険料の収納状況

保険料の収納状況は、特別徴収と普通徴収の合計で98.9%となり、目標の99.7%と比較すると0.8ポイントの減少でした。

表5 保険料の収納状況

平成21年5月31日現在

区分	調定額	収納額	収納率
特別徴収	7,411,243,071円	7,411,243,071円	100%
普通徴収	3,304,466,937円	3,188,118,029円	96.5%
計	10,715,710,008円	10,599,361,100円	98.9%

3 保険給付の状況

(1)医療費等の状況

医療費については前年度比0.5%の減少、医療費から一部負担金を除いた療養給付費については0.4%の減少、柔整やコルセット等の療養費についても3.9%の減少、高額療養費も4.4%の減少となりました。また、葬祭費については、月平均972件、年間で5億8,305万円の支給となりました。

表6 医療費等の状況

平成21年5月31日現在

種別	19年度		20年度		前年度比 (費用額)
	費用額	1人あたり	費用額	1人あたり	
医療費	143,943百万円	689千円	143,063百万円	675千円	▲0.5%
療養給付費	130,012百万円	623千円	129,557百万円	611千円	▲0.4%
療養費	956,353千円	4,580円	919,072千円	4,335円	▲3.9%
高額療養費	997,808千円	4,779円	954,039千円	4,500円	▲4.4%
葬祭費	—	—	583,050千円	—	—

※19年度は、老人保健制度の数値で、葬祭費に係る支給制度はなかった。

※費用額は、療養給付費が11ヵ月分、療養費(柔整)が11ヵ月分、療養費(柔整以外)が10ヵ月、高額療養費が9ヵ月分、葬祭費は12ヵ月分を計上。

(2)三重県の後期高齢者医療 医療費

平成20年度の一人当たりの医療費は、ひと月あたりに換算すると約62,000円となりました。
平成20年度の医療費を他の広域連合と比較すると42位となっております。

表7 三重県の後期高齢者医療の一人当たりの医療費(平成20年度)

	一人あたり医療費	全国順位
三重県	742,083円	42位
全国平均	853,391円	—

※一人あたり医療費は療養給付費と一部負担金を合算した数値

※全国平均は、国保中央会が平成21年7月3日発表の医療費速報(平成20年度分)による。

4 長寿医療健康診査

平成20年8月から12月にかけて実施した長寿医療健康診査の受診結果は、受診率24.6%となり、目標の40%を下回りました。

表8 長寿医療健康診査の状況 平成21年5月31日現在

対象者数	受診者数	受診率
207,692人	51,033人	24.6%

5 広報等の実施状況

- (1)市町広報紙への掲載……年間随時に掲載
- (2)新聞広告の掲載……7月18日、9月17日、3月26日の朝刊に掲載
中日新聞、朝日新聞、毎日新聞、読売新聞、サンケイ新聞、伊勢新聞の6紙
- (3)ポスターの掲示……医療機関に掲示
- (4)小冊子の配布……被保険者証交付時に配付
- (5)テレビ、ラジオ放送……三重テレビ、FM三重で放送
- (6)ダイレクトメールの発送……平成21年1月及び3月
- (7)出前講座の開催……随時開催

6 審査請求の状況

後期高齢者医療審査会への審査請求及び裁決状況は、83件の請求がありましたが、平成21年3月23日までに全ての裁決が下り、却下又は棄却となりました。

表9 審査請求の状況 平成21年3月31日現在

請求年月	件数	主な内容	裁決
平成20年6月	82件	・保険料の賦課決定処分の取消し ・加入手続きの取消し	却下又は棄却 (平成20年8月18日裁決)
平成20年9月	1件	・保険料の賦課決定処分の取消し	棄却 (平成21年3月23日裁決)